慶應義塾大学学術情報リポジトリ
Keio Associated Repository of Academic resouces

| | |
|---|---|
| Title | 大蔵省理財局編纂 金融事項参考書 （外国之部） |
| Sub Title | |
| Author | |
| Publisher | 慶應義塾理財学会 |
| Publication year | 1915 |
| Jtitle | 三田学会雑誌 (Keio journal of economics). Vol.9, No.7 (1915. 7) ,p.831(137)- |
| JaLC DOI | |
| Abstract | |
| Notes | 批評と紹介 |
| Genre | Article |
| URL | https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00234610-19150701-0137 |

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 同　四十三 | | 四五一 | ○ | 一五 |
| 同　四十四 | △ | 三六〇 | ○ | 二、五九 |
| 大　正元 | △ | 五六七 | ○ | 一、九五 |
| 同　二 | △ | 三九八 | ○ | 三四 |
| 平　均 | | | | 四二 |

備考　△は不足を示し、他は超過なり。○は騰貴を示し他は下落を示す。

右表に就きて之を觀るに、需用に比して供給の不足せる年度に米價の騰貴せること六回、却つて下落せること一回にして、需用に比して供給の剩れる年度に於て米價の下落せること三回却つて騰貴せること三回なりとす。即ち需用供給の法則に從ひて米價の騰貴せること十三ヶ年中九年度にして、兩者の一致せざる年度の數は四なり。

此等不一致を示せる年度を省き、他の一致を示す九ヶ年度のみに就きて之を觀るに、需用對供給の差額に依りて誘致せらるゝ米價騰落の程度は年に依りて大に異れり。然かも孰れの年度に於ても其差百萬石に付騰落の程度が一圓に上れることなきは吾人の注目に値ひする所ならんか。而して其騰落の平均は百萬石に付四十二錢なり。即ち、百萬石の供給增加は平均四十二錢の下落を釀し、百萬石の供給減少は平均四十三錢の騰貴を誘致するものなりとす。

前表は多く推算に因づく數字を基礎として計出せるものあるを以て、決して正確なる結果を示すものなりと云ふことを得ざれども、大體の傾向を示すに足るものなりと信ず。若し果して然らば、米價を一圓方引上げんとせば、供給を約二百萬石減ぜしむるか、或は需用を約百萬石增加せしめざる可からず。大隈內閣が米價を吊り上んとして僅々三十萬石を買上げたるも、殆んど何等の影響を市價に及ぼすこと能はざりしは毫も怪むに足らざる也。

要するに、米價は米穀の需用供給の關係に依りて定まるものにして、直接人爲的に左右することを得ざれども、米穀の需用供給の人爲的調節に依りて米價を左右することを得るものなりとす。此人爲的調節の方法に就きては節を更へて略述せんと欲す。

（未完）

## 批評と紹介

### 大藏省理財局編纂『金融事項參考書』（外國之部）

本書は太陽版四卷より成る尨大なる刊行物にして、載する所は重要諸外國に於ける經濟統計なりとす。其中第一卷は大正三年十一月の刊行に係り、紙數九百十四頁にして、載する所は英、佛、獨、露、墨、羅甸貨幣同盟、和、米、其他諸外國の貨幣制度並に貨幣鑄造高なり。第二卷は第一卷發行の前月。即ち大正三年十月の刊行に係り、頁數約千二百に上り、同上諸外國の紙幣發行銀行の營業狀況、就中紙幣發行高に關する綿密なる統計を掲ぐ。第三卷は大正四年三月に印刷上梓せられたるものにして、頁數第二卷と伯仲す。載する所は金利の統計、紙幣發行權を有せざる普通銀行の營業狀態、郵便並に貯蓄銀行の貯金高及び手形交換高なりとす。第四卷は未だ印刷中なるが、財政、生產、交通、商事、國勢に關する統計を掲ぐる豫定なりと云ふ。

以上の統計は悉く大正三年七月迄の調査にして、此調査を主管せるは大藏省理財局國庫課勤務大藏省屬法學士淺田惠一氏にして、氏は調査の正確を期する爲めに出來る限り根本資料を用ひたりと。

本書に載する統計の計算は過去に於ける大藏省の刊行物より推斷して正確ならんと思はる。されど、太陽版三千頁を充たす無數の數字中には多少の誤算誤植は免かれざる所なる可し。吾人は到底斯かる浩瀚なる統計書の全部に亘りて驗算するの餘暇を有せざるのみならず、概して其の正確なることを信ずるものなるが、唯第三卷七頁に載する『八九五―一九一四年間倫敦外七都市公定步合月別表』に就きて試みに算盤を彈きたる所に依れば、伯林金利平均三、二四とあるは三、一二五なるが如く思はる。又瑞西の平均四、一三五なるを四、一三と載せるは端數を打捨てたる爲めならんも、若し四捨五入なれば、四、一四とある可きか。同頁上に於ける外の計算は悉く正確なるが如し。唯都市の中に瑞西を擧げたるは如何なる故なるや。

尨大なる刊行物のことなれば、多少の瑕瑾は免がる可からざる所ならんも、全體より觀れば、本書は外國經濟事情の比較研究に資する所尠からざる頗る有益なる編纂物なり。吾人は理財局並に淺田氏の勞を謝すると、同時に此種の公刊物が續々發行せらるゝことを希望して已まざるものなり。